

## 赤松公民館だより

●ふれあう心 ひろがる笑顔●

2024(令和6年)

1月号

赤松校区のいま(11月末現在)

人 □ 8,129人  
 男 3,803人  
 女 4,326人  
 世帯数 3,866世帯

発行：佐賀市立赤松公民館  
 〒840-0022  
 佐賀市中の館町4番10号  
 TEL・FAX(23) 6002  
 E-mail: kakamatsu@city.saga.lg.jp  
 「佐賀駅バスセンター」3番のりば  
 佐賀市営バス 広江・和崎線「中の館」  
 下車 徒歩2分

## 新年のご挨拶

新年あけましておめでとうございます。

赤松校区の皆さまには、穏やかな新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、常日頃から公民館事業運営に、ご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。

昨年は新型コロナウイルスが第五類に移行したことで、主催講座や行事の人数制限が廃止され、多くの皆様にご来館いただきました。地域行事におきましては、四年ぶりに本格的な饗の門まつりが開催され、多くの皆さまと共に楽しみました。

また、年末には、まちづくり協議会との共催事業として、公民館でイルミネーションを点灯し、来館される皆さまに大変喜んでいただいております。

赤松公民館では、本年も地域の皆さまが集い・学び・つながる場として、親しまれ信頼される公民館となるように、職員一同努力してまいります。引き続きご指導・ご支援を賜りますようよろしくお願いいたします。

新たな新年を迎え、皆さまにとりまして健康で辰(龍)に負けないエネルギーギッシユな一年になりますようお願い申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

佐賀市立赤松公民館

館長 栗屋 茂

村岡 美恵子

朝長 滋

## 赤松文化祭

日時 令和6年2月3日(土) 10:00~14:00

赤松公民館を定期利用されているサークルの発表会を開催します。

お茶やコーヒーをいただきながらゆっくりご覧いただけるように、販売コーナーやカフェスペースもあります。多くの皆様のご来場をお待ちしております。

ステージ発表  
場所…集会室展示発表  
場所…フリースペース販売コーナー  
場所…ロビー他

※写真はH30年度のものです。

※内容や時間に変更になる場合があります。発表内容などの詳細は、班回覧のチラシ、つながる赤松をご覧ください。

## 主催講座のお知らせ 申込 赤松公民館(23-6002)

※平日8:30~17:15

どちらも、公民館へ事前にお申し込みをお願いします

## 第5回「おとこの居場所の会」

## モダンタイム、あの頃の私

昭和の激動の時代を、生き抜いてきたシニア男性の皆さん！今回は、昭和~平成の佐賀や赤松の町並みや行事を紹介した懐かしい映像を鑑賞します。思い出を語り合いましょう。

日時 2月16日(金)  
15:00~17:00

場所 赤松公民館 フリースペース

参加費 無料(温かいコーヒー・お茶、お菓子あり)

対象 60歳以上の男性

~原則、会員制ですが、途中参加もできます~



## 第5回「赤松大人塾」

## 生薬を使ったオリジナルお茶づくり

漢方についての基礎知識を学んだ後、チェックシートを使って自分の体質をチェックします。

その後、ご自分の体質や身体の状態に合わせ、生薬をブレンドしたオリジナルのお茶を作ります。

日時 3月4日(月) 10:00~11:30

場所 赤松公民館 集会室

参加費 500円(材料代)

対象 どなたでも

講師 (株)MIZ 漢方担当薬剤師



# 赤松みちくさ記 (第十回)

## 山本常朝の標柱を訪ねて!

赤松公民館館長 粟屋 茂

佐賀の心を表す佐賀藩の代名詞に「葉隠」があります。「葉隠」をこの世に広めた山本常朝の生誕地は、城下の片田江七小路の一つである「中ノ橋小路」にあり、閑静な住宅街の一角に山本常朝の生誕地を示す小さな標柱が立っています。また、通りを一つ程挟んだ「会所小路」には、大隈重信侯の生家があり、この地区は多くの優秀な人材が輩出された江戸時代からの歴史を彷彿とする由緒ある街並です。

山本常朝がこの地で、葉隠を口述していれば葉隠発祥の地として、もう少し地域で常朝の知名度が上がっていたかも知れません。しかし、常朝は君主の鍋島光茂公の死去を受け、追いつ腹を切る覚悟で出家し、金立黒土原に隠棲して葉隠を脱稿したことが伝えられています。

葉隠の冒頭の一節にある「武士道とは死ぬことと見つけたり」と言う言葉は有名ですが、葉隠は、武士の細やかな心構えやノウハウを記した心得書であつたように思います。(現代風に言えば、ビジネス書かも知れません。)

私は、以前に新渡戸稲造の「武士道」を読んだことがありますが、葉隠にある武士道という概念を、人類共通の人間精神(「道徳」として世界に広めた本だと思えます。この本で新渡戸稲造は、武士道が日本人の道徳の基礎になっているとの信念をやや難解な言葉で綴っていました。山本常朝も、長らく続いた泰平な時代の武士を見て、道徳の退廃した当時の気風を苦々しく思いながら、その思いを葉隠に吐露したのではないかと思えます。憂国に打ちひしがれ、道徳を忘れた武士の本懐を望む老武士の嘆きが聞こえて来そうです。七年の歳月を掛けて葉隠全十一巻千三百四十三項におよぶ武士の心得を、世に残した常朝の執念に頭が下がる思いです。

常朝の没後、約300年経過していますが、佐賀に根付いた葉隠の精神は現代も脈々と受け継がれていると思えます。ただ残念なことに、先日の新聞報道で葉隠の普及啓発を佐賀県内で進めてきた「葉隠研究会」が、37年の活動に幕を下ろしたとの記事が記載されていました。これまでの活動を通して葉隠研究会が培った葉隠の精神を、これまでも同様に後世に伝え続けて欲しいものだと思います。

葉隠の中の一節に私への戒めの言葉を見つけた。「酒という物は、打上がり綺麗にしてこそ酒にてあり。気が附かねばいやしく見ゆるなり」。この年にして遅きに失していませんが反省です。



(出典：佐賀市ガイドブック「葉隠」)

12/10(日)

## 体協・町区対抗 ミニバレーボール大会の結果

赤松小体育館において、7町区10チーム44名が参加して行われました。



Aパート 優勝 北水



Bパート 優勝 南水B



Cパート 優勝 中の館

## 第37回 佐賀市少年の主張大会 赤松校区代表 富田さん、優秀賞を受賞!

12/10(日)、メートプラザにて「佐賀市少年の主張大会」が開催され、赤松校区からは富田結菜さん(赤松小5年)が参加し、「地球の悲鳴に耳をかたむけて」というテーマで発表されました。

審査の結果、地球温暖化について、世界の環境の変化を自分ごととして捉え、自分ができることから行動する前向きな視点が評価され、見事、優秀賞を受賞されました。

富田さんの受賞、本当におめでとうございます。



## 行事予定

- 3日(土) 赤松文化祭
- 7日(水) 民生委員・児童委員協議会定例会  
将棋のひろば
- 14日(水) 子育てサロン  
将棋のひろば  
まちづくり協議会役員会
- 16日(金) 自治会長会  
おとこの居場所の会
- 18日(日) 休館日
- 19日(月) 赤松シャチスポーツクラブ運営委員会
- 21日(水) 将棋のひろば
- 25日(日) えがお食堂、校区防災訓練
- 27日(火) 老人クラブ連合会定例会
- 28日(水) ピョピョおしゃべりひろば  
将棋のひろば
- 29日(木) 校区同推協 現地研修

2月

## サークルによる公民館清掃

12/18(月)

公民館を定期的に利用されている自主サークルの皆様、各町区の自治会長の皆様で、公民館を清掃していただきました。部屋の隅々まで磨き上げていただき、とても綺麗になりました。また、外の垣根も有志の方々で刈り揃えていただきました。ありがとうございました。



## 公民館の主催講座や 地域行事のご報告はこちら

【つながる赤松】

<https://www.tsunasaga.jp/akamatsu/>

